

G I S Aセキュリティ分科会開催案内（2014-Part1）
“広く一般利用される背景地図データの利用制限を再確認してみよう”

日ごろは、本分科会の活動にご支援ご協力いただきありがとうございます。

東日本大震災などの災害を契機として、災害に強い防災力のあるまちづくり“まちの防災力アップ”のために、地図情報発信・共有ツールとしてG I Sが認識され、自治体をはじめ、マッピングパーティなどの活動をとおして、広く一般に地図情報の活用を深めることで、地域コミュニティの強化、防災意識の向上が図られてきています。また、教育の側面でも初等中等を問わず地理教育の重要性が話題となっているなか、地図を使って町の安全を点検する教育も進められています。

そのようななか、自治体の取り組みとして、前述の“まちの防災力アップ”の観点だけではなく、まちの産業活性化・地域魅力の発信などために、行政機関などが保有するデータのオープンデータ化が進められて来ています。

一方、G I Sを用いて、様々な地域情報を実社会に反映させ活用するためには、タイムリー性、リアリティ性、セキュリティ性などの相関に留意する必要があると考えています。

そこで、社会が安心して地理空間情報を利用するために、G I Sの背景地図データに着目し、その著作権・利用制限などの特徴について理解を深め、適正な利用に向けて利用者の認識の向上を図る目的で、“広く一般利用される背景地図データの利用制限を再確認してみよう”と題して、次のとおりセミナーを開催します。

■ 開催日時及び場所

平成26年10月2日（木）14：00～17：00（受付13：30～）

大阪市北区梅田1-2-2-500

大阪駅前第2ビル5階 大阪市立総合生涯学習センター 第4研修室

<http://osakademanabu.com/umeda/>

■ プログラム

- | | |
|--------|--|
| 14:00～ | 開催の挨拶 |
| 14:10～ | 「ゼンリン地図データの利用規約と利用者の認識について」
株式会社ゼンリン コーポレート本部 法務・知的財産部 |
| 14:40～ | 「G o o g l e M a p のライセンスの考え方について」
応用技術(株) ソリューション本部 営業部 木村 征爾 |
| 15:10～ | 休憩 |
| 15:20～ | 「O p e n S t r e e t M a p のデータの利用制限・著作権等について」
奈良女子大学人文科学系 准教授 西村 雄一郎 |
| 16:00～ | ディスカッション |
| 17:00 | 閉 会 |

■ 参加申込み（会場の都合上受付は、先着30名程度）※申し込み期限：平成26年9月20日（土）

参加ご希望の方は、次の事項を記載し事務局メールアドレス宛にお申し込みください。

◇ G I S Aセキュリティ分科会2014申込み

- ① 氏名
- ② 会社名等
- ③ 電話連絡先
- ④ E-mail アドレス

■ G I S Aセキュリティ分科会事務局

内閣府認定特定非営利活動法人G I S総合研究所

申込みアドレス：sec@gissoken.org

問い合わせ電話：090-2284-4125

担当者：内布（ウチヌノ）